



Nakatsue

No. 3 4 3

広報

# なかつえ



春を告げる

歌声

春がすみで  
 けむつた空から  
 明るい日射しと  
 暖かな風が降ってくる  
 頭をもたげた  
 花のつぼみは  
 出会いと別れの季節に  
 想いをだぶらせる  
 新しい世界への  
 旅立ちのドアは  
 今 開こうとしている

### 人口と世帯数

(2月末現在)

人口 1,462人(-1)  
 男 693人(-1)  
 女 769人(±0)  
 世帯数 478戸(-1)

95/3

# 1票に託すあなたの村づくり

**4月9日(日)は  
大分県知事**

○\*○\*○\*○\*○\*○\*○\*

**4月23日(日)は  
中津江村議会議員**

**選挙の投票日です!**

投票区名		投票所の名称	投票時間
第一投票区	旧 鯛生小学校	午前七時～午後五時	
第二投票区	旧 丸蔵小学校	午前七時～午後六時	
第三投票区	中津江小学校	午前七時～午後六時	
第四投票区	野田生活改善センター	午前七時～午後五時	



投票日に、やむを得ない  
用務による旅行、仕事、出  
稼ぎなどの理由でどうして  
も投票所に行けない人は、

## 不在者投票

字を知らない人や身体  
の故障で字を書くことができ  
ない人は、投票所で係員に  
申し出れば、代理投票をし  
てもらうことができます。



今度の選挙は、私たちに最も身近な地方の政治  
を託す代表者を選ぶ大切な選挙です。明るく住み  
よい郷土を築くために、あなたの貴重な一票を生  
かしましょう。

あなたの投票は、他の投票所の投票とまぜあわ  
せて開票されますから、誰にもわかりません。投  
票の秘密は、憲法と公職選挙法とによって守られ  
ています。

投票時間は、午前七時から午後六時までです。  
ただし第一投票所(鯛生小学校)及び第四投票所  
(野田生活改善センター)の終了時間は、午後五  
時までです。



## 投票の方法

投票当日の投票の方法は  
県知事選挙が記号式投票で  
投票所に備えつけの器具を  
使って、投票しようとする  
候補者の氏名の上の「○印  
をつける欄」に○印を押し  
てください。

村議会議員選挙は、自書  
式投票です。投票用紙には  
つきりと候補者の氏名を書  
いてください。

## 代理投票

投票日の前日までに中津江  
村役場(三階議会事務局)  
で不在者投票をすることが  
できます。

不在者投票は、土曜日・  
日曜日でも午前八時三分  
から午後五時までできます。

# 森の妖怪に タジタジ

みんな

## 第5回

### 中津江村

# 女性のつどい

女性の「やる気と夢」を追いつづけてきた「中津江村女性のつどい」も、今回が区切りの五回目。三月五日、村民ホールでの開催となった今年のつどいは、三部編成でのイベント。一層磨きのかかってきた運営力と、水々しいばかりの企画力には驚かされるばかり。今までにない切り口の発言や、見事な演劇に来場者もタジタジに。



女性のつどいのスタートは、「森の議会」と題した第一部。それぞれの意見を発表する子供も大人も、もちろん女性。小学六年生の女の子からは、母校がなくなるのは大変さびしい思いがあるが、在校生にはぜひ頑張ってもらいたいとの意見が、また中学・高校生からは、このまま古いきたりで物事を考えず、新しい感覚で村をやっていかないとどんだメになっていくので



はという厳しい意見が出されました。  
第二部の森の音楽隊で楽しんだ後は、いよいよメイソンの演劇「森の妖精」のスタート。幾度とない練習を積んだ演技は素晴らしいの一言。会場からは割れんばかりの拍手喝采の連続でした。  
年々盛り上がる女性のつどい、内容の充実とともに主催する女性も、さらに大きく変化してきているようです。様々な場面での今後の活躍を期待しています。

▲森の議会



たび だち

# それぞれの『船出』

## 村内小学校で卒業式

晴れ晴れしい中にも、一抹の寂しさを残し、平成六年度の小学校の卒業式は長い歴史の幕を閉じるのにふさわしい晴天の下、早春の陽光に包まれる中で行われた。百十数年に及ぶ各小学校の歴史の中でも、もつとも意義深い最後の卒業式――

参加した父兄の中には、自分の通った小学校最後の式とあつて、目頭を押さえる姿も。卒業する子どもたちにも、最後の学校の姿はどんな風に映つたのだろうか。

時代と過疎の波に押され三月末で、百十数年の長い歴史の幕を閉じる村内の三つの小学校。その最後の卒業式が、三月二十二日挙行されました。

鯛生小学校では三名、丸蔵小学校は一名、そして川辺小学校が十二名の六年生を最後の卒業生として送り出してきました。

四月から新しい顔となり生まれ変わる「中津江小学校」の誕生を祝うとともに今の小学校の最後の卒業生としての自覚を自信として、今後人に対する優しさや自分に対する厳しさを身につけていって下さい。

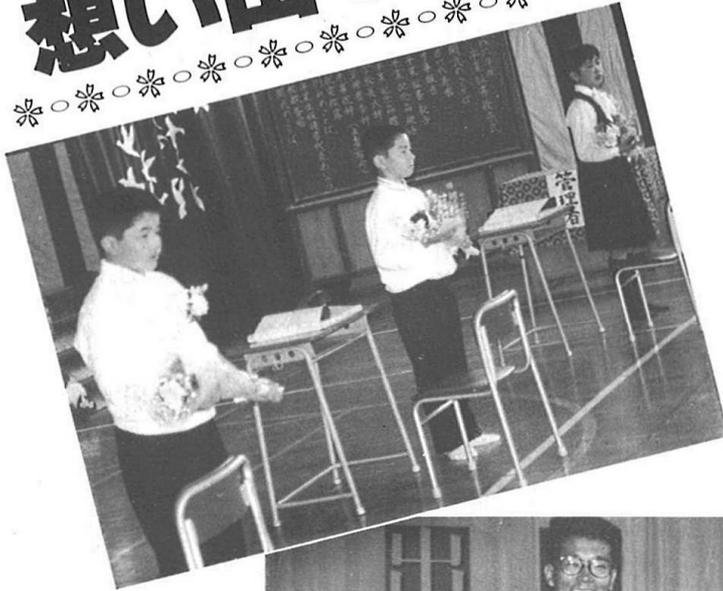
最後の卒業生をあとに、



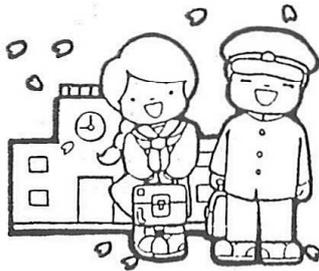
# 最後の春に 思い出を残して

# それ

'95.3.22



残された問題は学校の跡地の有効利用でしょう。今まで子どもたちの勉強の場として、地域の拠り所として中核的な位置を占めていた小学校、そして、それぞれの地域に住む人々の心のふるさとでもあった小学校。統合によりさびれていくことがないようにするのは、我々中津江に住むすべての住人の重要な役目です。



閉校に対しての思い出は個々の人にとって、違いはありましようが、単に記念碑的なものだけにならずいつまでも記憶に残るような船出にしてゆきたいものです。

## でてこいホープ

### 望まれる長距離界の新人

大分に春の訪れを告げる、第三十七回大分県内一周駅伝競走大会が、二十三郡市の参加の下、二月二十一日から五日間にわたって争われました。二年連続九位の日田郡チームに監督兼選手として、役場に勤める遠坂洋行さんが出走。二回の出走を無難にこなし、総合六位、B部優勝に大きな役割を果たしました。しかし、最近県内一周駅伝に中津江からの参加は遠坂さんのみ。郡の駅伝大会も選手選別に四苦八苦しているようです。走ることの興味のある方、長距離界では若い力を待ち望んでいます。経験・未経験を問いません。興味のある方は、陸上部長高木望さん(津江農協勤務)か遠坂さんへご連絡ください。



# 魅力ある農業経営を目指して

## ～認定農業者制度って何？

平成五年に制定された農業経営基盤強化促進法に基づく基本構想が平成六年十月末までに八百五十八市町村で策定を終え、残りの二千三百の市町村でも策定作業が進行しています。

中津江村は、平成六年九月二日に県の承認を受け、中津江村農業経営基盤強化促進基本構想を樹立し、平成六年九月六日に施行しました。

また、基本構想に基づき、経営支援センターを平成七年二月三日に設置しました。今回は、認定農業者制度についてお知らせします。

### 農業者自らの農業改善計画を 支援する認定農業者制度

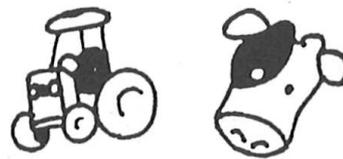
農業経営改善計画の認定制度は、効率的で安定した若者に魅力ある農業経営をめざす農業者が自ら作成する農業経営の改善計画を、市町村が基本構想に照らし認定し、その計画達成に向けて様々な支援措置を講じていこうとするものです。



「農業経営改善計画の認定制度」の従来の制度との違いは、経営規模の拡大によって経営の改善を図るのみならず、幅広く複合化、集約化等によって経営の改善を図り、他産業並の労働時間と遜色ない所得水準をめざす経営を実現することに

他産業並の労働時間で  
他産業並の所得を実現  
できる経営をめざす

あります。このため、経営改善計画の内容も経営規模の拡大計画の他、生産方式の合理化、経営管理の合理化、休日制の導入等を含む内容となっています。



プロを目指す農業者の  
計画を育成・支援

村は農業者から提出された農業経営改善計画が、

- ① 基本高速に照らし適切かつ
- ② 計画の達成される見込みが確実か
- ③ 計画が農用地の効率かつ総合的利用を図るために適切か

のすべての基準を満たす場合に、これを認定することになっています。この場合、例えば経営規模はすでに一定の水準に達している、今

後は経営管理の合理化や休日制の導入などを進めようとする場合、それだけを内容とする経営改善計画の認定を受けることができます。

また、現在の経営規模が小さい者や新規就農者であっても、その農業者の意欲等から見て、継続的に経営規模の拡大を図り、将来基本構想に示された経営指標に達すると見込まれる場合には、これを認定することとしていきます。



## 認定農業者には こんな応援をしています

- ◎規模拡大が行いやすくなります  
農用地を借りたり買ったりして経営規模を拡大したい場合、農業委員会が優先的に利用関係の調整を行います。
- ◎課税が繰り延べられます  
経営規模を一定以上拡大すると、機械や施設の減価償却費を20%まで割り増しして必要経費に計上することができます。
- ◎有利な資金が借りやすくなります  
長期低利の設備資金、低利の運転資金の貸し付けが受けられます。
- ◎ノウハウが蓄積しやすくなります  
経営内容を改善していくため、経営管理の研修等に参加できます。また、改良普及員から重点指導を受けることができます。

中津江村では現在、6名の申込があります。詳しくは産業課までお気軽にお問い合わせください。

## こんな人が認定農業者に

今後、農業を職業として選択していこうとする意欲ある農業者で、村の目標とする農業指標を達成できる見込みのある農家

- 例えば、  
花の施設経営  
施設野菜+米の複合経営  
畜産経営など

このほかにも様々なタイプが対象となります。なお、これから経営を始める新規就農者も認定農業者となることができます。

## 認定農業者になる手続きは

役場産業課に設置している農業経営支援センターが手続きの相談にのります。5年後を目標とした農業経営改善計画をつくり産業課に提出します。その内容は、

- ①どんな作物を、どのくらいの規模で
- ②資本装備、経営管理、就業条件の改善点
- ③どの位の所得水準、労働時間を実現するのかなどです。



表彰を受けた川野美和さん

## 税の標語に応募して

「税金は明るい未来  
きづくもの」

川辺小学校六年生の川野美和さんが、日田玖珠地区租税教育推進協議会が募集した税の標語のコンクールに応募、見事優秀賞に選ばれました。  
小学校では、まだ簡単な税教育しか行なっていないという事ですが、日田玖珠地区の小学校から多くの標語が寄せられました。優秀賞に選ばれた川野さんの作品は、日田杉を使った立派なリーフレットに作られ、先日川辺小学校で表彰式、リーフレットの披露が行われました。

# 村の伝言板

## 少年の船参加募集

B & G財団では、国内の中学生及び高校生を対象とした平成7年度海外体験航海「B & G少年の船」の参加者を募集しています。体験航海と海洋性スポーツの研修を通じて規律正しい団体生活の下に、友情を深め、海洋思想の普及を図ることを目的に実施するもので、中津江村からも毎年数名の参加者があります。گرام・サイパンを寄港地とする今回の研修には全国から五〇名あまりの参加者が予定されています。積極的なご参加をお願いします。

### ◆実施期間

七月二十二日～

七月二十九日

### ◆寄港地

GRAM・サイパン

### ◆問い合わせ

中津江村B & G海洋センター  
(五六一五二六六)

## 課税台帳の縦覧について

固定資産税の課税面積は平成七年度から国土調査面積を適用することにつきましては平成六年九月十号の村報でお知らせしたとおりです。なお、固定資産税の課税台帳の縦覧を次の日程で行います。

▼縦覧期間 四月一日～四月二〇日

八時三〇分～五時

(土・日、休日は除く)

▼場所 中津江村役場

## 県の事務の移譲について

これまで県で行なっていた許認可等の事務の一部が、四月一日から村で行なうようになります。皆さんからの申請手続きが役場でできるようになりますので、今まで以上に便利となり、また迅速に処理できるようになります。詳しくは各担当課へお問い合わせください。

表1

新たに村で行う事務	窓口(担当課)
1. 墓地埋葬等に関するもの 墓地、納骨堂、火葬場等の経営・廃止の許可など	住民課
2. 米穀小売業の許可に関するもの	産業課
3. 特用林・自家用林の指定、保安林等の緊急伐採等の届出	産業課
4. 鳥獣の捕獲及び飼育の許可	産業課
5. 商工会の設立の許可に関するもの	産業課

## 〔御寄付お礼〕

### ■社会福祉協議会へ

〈香典返し〉

渡辺 辰巳 様……

六〇、〇〇〇円

川津 三典 様……

一〇、〇〇〇円

舟倉淳二郎 様……

一〇、〇〇〇円

〈見舞返し〉

川原 多豆夫 様……

二〇、〇〇〇円

新原 ハス子 様……

二〇、〇〇〇円

〈一般〉

渡辺 タツ子 様……

二〇、〇〇〇円

### ■野田自治会へ

〈見舞返し〉

川原 多豆夫 様……

二〇、〇〇〇円

### ■田の原公民館へ

〈香典返し〉

川津 三典 様……

一〇、〇〇〇円

### ■鯛生公民館へ

〈見舞返し〉

新原ハス子 様……

二〇、〇〇〇円

〈香典返し〉

渡辺 辰巳 様……

■栃原公民館へ  
二〇、〇〇〇円

〈香典返し〉

櫛原 正臣 様……

二〇、〇〇〇円

〈一般〉

鷹野喜美子 様……

鍋一ヶ

### ■鯛生集落へ

〈香典返し〉

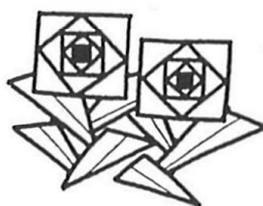
吉本 吉宗 様……

二〇、〇〇〇円

## || 慶 弔 ||

◆お悔やみ申し上げます。

田の原 川津 スミ子様  
田の口 渡辺 茂様  
山本一 都崎 ツルコ様



# お知らせ

## 植樹祭に参加しませんか

「みどりの日」に緑を植えてみませんか。

みどりの大地、スーパー林道の水源林に自分の手で苗木を植えて夢を育ててみませんか。霊峰釈迦岳からみる眼下の景色は、日常からあなたを解放してくれます。是非参加してください。

●日時 4月29日(土) 10時

●場所 中津江村スーパー林道の国有林

●申込み 大分西部営林署  
23-2161

## 国民年金保険料

### 4月から月11,700円に

高齢者社会において、長期的に安定した年金制度を維持していくためには、年金の給付と保険料のバランスを保っていかなくてはなりません。

昨年10月からの年金額の引き上げや受給者数の増加に対応して財政の均衡をはかるため、保険料を引き上げていくことが必要になります。

このため、国民年金保険料は4月から月額11,700円になりました。年金加入者の皆様のご理解をお願いします。

## 高等学校奨学生募集

日本育英会では平成7年度の高校生を対象とした奨学生を募集します。なお、募集の概要は下記の通りです。

●募集期間 4月中旬～7月中旬

●申込 在学する高校へ  
進学前の方は中学校へ

●問合せ 日本育英会大分県支部  
☎0975-32-2624

## 悪質訪問販売にご注意

大分県下で、聴覚障害者を対象とした悪質な訪問販売が行なわれているという情報があります。

磁気マットレスと風呂の浄化装置を140万円で販売していて、契約すると電話機をつける特典があると強調して売りつけているそうです。充分にお気を付けてください。

## 銃砲刀剣の登録について

古式銃砲や刀剣類は、県教育委員会に登録しないと所持できません。発見した場合には、まず最寄りの警察署に届け出をしその後県教育委員会で登録の手続きを行ってください。警察署

が交付した発見届出済証だけでは所持できませんので、ご注意ください。

問合せ 大分県教育庁文化課  
☎0975-36-1111

## スポーツ安全保険に加入を

障害保険と賠償責任保険および共済見舞金制度を組み合わせたスポーツ安全保険。スポーツおよび社会教育活動に伴う事故の補償を行って、安心して活動できるようにもうけられたこの制度は、小さな掛け金で大きな補償が受けられます。万一の事故に備えて、是非この制度にご加入ください。

●問合せ B&G海洋センター  
☎56-5266

## あなたも技能士に!

平成7年度前期技能検定試験が実施されます。あなたも国家検定資格を取得しませんか。

受付 4月3日～4月14日  
実技試験日 6月9日～9月10日  
学科試験日 8月27日～9月10日  
検定職種 39種類、56作業  
申請用紙 役場産業課にあります。

申請受付 大分県職業能力開発協会  
〒870-11 大分市大字下宗方字古川1035-1 ☎0975-42-3651

## ポスター図案募集

へ十月一日は国勢調査  
本年十月一日現在で、全国一斉に国勢調査が行われます。

今回、この調査を広く国民の皆様に理解していただくためのポスターの図案を募集します。入賞者には表彰がございませのでふるって御応募下さい。

○募集期間

四月二日～五月十五日

○応募区分

ア 小学校の部

イ 中学生の部

ウ 一般の部

○応募方法

画材・色彩は自由ですが、国勢調査・平成七年・十月一日・総務庁統計局の文字を必ず盛り込んで下さい。

○送付先

東京都新宿区若松町19-1  
総務庁統計局統計調査部  
「平成七年国勢調査  
ポスター図案募集担当」





▲安部 譲二氏

▼武田 イク氏



▼田中 文男氏



# 村民ホール だより

昨年末、中津江文化の殿堂としてオープンした村民ホール。今年に入り、村の各行事で使用されたり、講演会、コンサート等が開催されています。ここで今年の利用状況の報告をさせていただきます。

- 2/1 武田イクさん講演会  
商工会主催
- 2/19 日田郡生涯学習フェスティバル
- 2/28 日田地区定住化対策  
討論会
- 3/3 安部譲二さん講演会

- 3/5 第五回女性のつどい
- 3/6 田中文男さん講演会
- 3/13 高肥血症予防教室
- 3/18 第一回福祉のつどい
- 3/24 木村充揮&有山じゅんじコンサート

各種行事への御参加ありがとうございました。今後も月一〜二回程度のイベントを計画していきますので皆様の御参加をよろしくお願ひします。

また、ホールの利用や、希望されるイベントなどがありましたら、お気軽に声をかけて下さい。

今後予定されるイベント  
○合谷羊生さん里帰りコンサート（山本出身）

○中国胡弓の夕べ  
いずれも日程は未定。お問い合わせは、中津江村役場へどうぞ。



## つれづれ

早いもので、もう三月。広報の担当をして一年が過ぎようとしている。編集後記としてのこの欄も今回が区切りである。役場の仕事も三月で一応の区切り。しかし四月から気分を一新とはいかず、しばらくは前の仕事を引きずりながらの出勤となる。

先日、母校の卒業式に写真をとりに行き、当時の自分たちの写っている写真を見ながら、セピア色に変色しているもの、白黒の写真など、とても懐しくあの頃を思い出していた。そういう自分の卒業式は、この校舎での一回目の事であったと思いつつ、最後の卒業生を見送っていると恥かしながら、涙がこぼれ落ちそうになった。日常生活の繰り返しの中で、忘れかけていたやさしさを取り戻した気持ちになった。

毎回、変な記事ばかりですが、来月号からもよろしくお願ひします。